

国際人材が求められる理由

未来への新たな可能性

グローバル化の進む市場で、一つの国を常に基準にしていれば世界では戦えない。

だからこそ、世界から多様な人材や視点を積極的に受け入れ、日本に醸成された歴史や文化、精神と掛け合わせていくことで、これまでにないイノベーションの起点になるのではないのでしょうか。

「多様性の力」は、ただ人が集まるだけでは機能せず、「共に挑戦する体験」を通して初めて可視化されます。企業にとっても、社会にとっても、未来への可能性を広げ、新たな価値とインパクトを生み出す、そんな可能性が国際人材にはあると考えています。

国際人材とは？

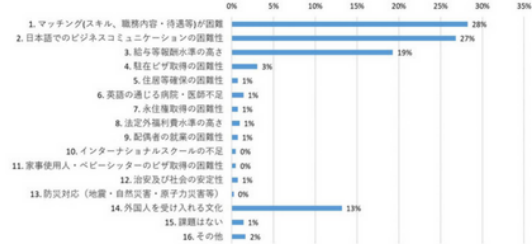


- ✓ 国際的にコミュニケーションを取ることができる（言語、文化理解など）
- ✓ 一つの文化風習や言語に捉われない、多角的な考え方ができる
- ✓ 新しい環境に臆さず果敢に行動し、挑戦することができる

海外業務を担う人材の採用現状

総務省や経済産業省の調査によると、海外事業に必要な人材は全体的に不足しており（大企業約80%、中小企業約60%）、採用自体も困難が多くあるが、採用後も課題が残ることが分かった。企業の大半が新卒・中途共に約2:1の比率で日本人を多く採用しているが、その分課題としても「語学力」「海外赴任の拒否」「異文化に対する理解の不足」などが多く挙げられている。しかし、語学や海外業務の研修に関しては実施している企業は半数ほどに留まり、資金的・時間的余裕やノウハウの不足により課題への対策を自社内で行うことは難しい現状がある。

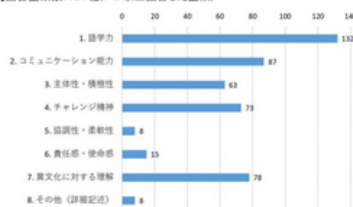
【日本企業】回答企業数：183 社(1つ以上回答した企業)



■グローバル人材活用・マネジメントに関する取り組み

設問 日本人人材のグローバル化(グローバル人材の育成)にはどのような課題がありますか。(複数選択可)

【日本企業】回答企業数：184 社(1つ以上回答した企業)



様々な国の人材と出会い、創る、

企業の新しいかたち

国際人材活用を考える

～越境するチカラ：国際人材と創るビジネスの未来～

2025.06.26

本日の流れ

- 17:30 オープニングトーク
国際人材と企業が共に成長する新時代戦略
- 17:40 国際人材活用事例紹介
株式会社 中山鉄工所 / 株式会社 Emunitas
- 18:20 サービス紹介
- 18:30 ネットワーキング
- 19:30 閉会(自由解散)

株式会社 SAMI Japan



IZUMO

SAMIは、日本人、ウクライナ人、ロシア人で構成された多国籍チームです。
2017年、サンクトペテルブルクで創業し、東欧ITスタートアップの日本進出支援や日経企業との事業創出を支援してきました。2022年、ロシア-ウクライナの戦争を機に、日本の出雲市へチーム全員で移転してきました。



グローバルプロダクトの開発支援

インバウンド向けサービスや、海外進出など、外国人ユーザーを対象としたWebサービスやアプリの受託開発。自社プロダクト「Video Pitch」の経験を活かした、外国人ユーザーに特化したサービス開発に経験豊富なチームによるProduct Team-as-a-Service (PTaaS) を提供。

＜開発事例＞

- ・インバウンド旅行者とローカルガイドのマッチングサービスの MVP開発
- ・日本最大のウクライナ避難民向け求人サイト
- ・プレゼン動画を制作・管理・共有を一元化するプラットフォーム etc.

外国人開発チームの構築・拡大支援

東欧の高度ITエンジニアからなる開発チームの構築を支援。
外国人エンジニアの採用に踏み出せない企業に対し、ブリッジできるPMを派遣し、そのユニット下に子会社People Cloudの「**1500名の東欧ITエンジニアプール**」からエンジニアやテックリードを供給。プロジェクトが進展し、顧客企業がエンジニアをインハウス化したい場合には、People Cloudから人材紹介を行う。

＜プロジェクト事例＞

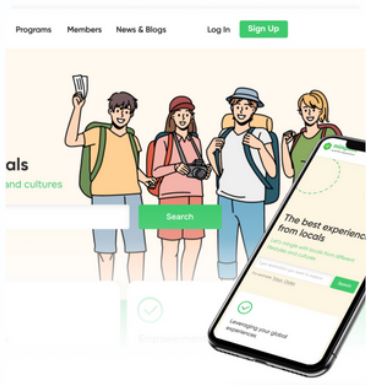
- ・菓子製造D2C企業の新規IT開発部門の構築（エンジニア5名体制）
- ・Sler企業内の外国人開発組織の構築（エンジニア3名体制）
- ・翻訳企業の新規事業向けチームリード採用サポート etc.

東欧の高度IT人材の紹介事業 「hello, yaponiya（ハロー・ヤポニヤ）」

子会社のPeople Cloudは、民間企業4社・出雲市による官民合併会社。東欧の高度IT人材向け日本移住・就職支援プログラム「hello, yaponiya（ハロー・ヤポニヤ）」を運営する。プログラムに採択されたエンジニアは、半年間のオンライン日本語教育を経て、出雲への2週間の短期滞在を実施。滞在中、日本企業や自治体と共にハッカソンを開催し、日本への就職へと繋げる。

＜これまでの実績＞

- ・日本に移住したい東欧ITエンジニアDB - 1500名
- ・日本語プログラム修了生 - 48名
- ・日本への移住者・日本企業での就職者数 - 19名



株式会社 SPRINK



FUKUOKA

SPRINK株式会社は、国籍や育った文化風習の「違い」をアドバンテージとして、2020年よりクロスボーダーな教育プログラムや人材活用事業を提供しています。これまでに1000人以上の学生がSPRINKが提供するプログラムを通して世界への道を拓いていきました。



国際人材活用のプロセス

発掘 **DISCOVER** ➤ 育成 **STRENGTHEN** ➤ 共創 **PERFORM**

国内外の人材データベースを活用し、専門性・志向性・日本語力などを多面的に可視化。
年に2回開催するTalent Showcaseを通じて企業の皆様に、「どんな人が、なぜ日本で働きたいのか」といった、リアルな人物像に触れていただけます。

多文化チームの相互理解と適応力を育成する**プログラム**を主催。
実践的なスキルを学びながら、共創する姿勢やコミュニケーション力を身につける。多文化チームが「ともに働く」ことを通じて、組織と個人の両方が進化する土台づくりを支援します。

採用はゴールではなく、組織が変わる始めの一歩です。
豊富な国際ビジネスの支援実績を元に、**企業と人材が共に“変わり続けられる”仕組みづくり**を提供します。事業開発や海外展開、新規マーケット開拓における共創のエンジンとなります。



企業の関わり方

- 📍 プロジェクト型インターンシップへの参加
- 📍 育成プログラムへの参画（テーマ提供、交流）
- 📍 国際人材採用BPO

国際人材と共に変革を起こしていきましょう！